

12月11日 日本電子材料(株)
子どもの教育のために役立てて

日本電子材料(株)(兵庫県)の大久保和正名誉会長が、市へ4回目の寄付金を贈呈しました。寄付金は子どもたちの読書活動推進のため、書籍購入や各種講演会などに活用する予定です。



同社は1985年に旧七城町に熊本事務所を設立しています

12月8日 菊池農業高校
全国大会で優秀賞を受賞

日本学校農業クラブ連盟全国大会に菊池農業高校の生徒7人が出場し、4人が優秀賞を受賞しました。また、1年生の早川千瀬さんは九州高等学校弓道新人選手権大会に県代表として出場。併せて報告のために市役所を訪問しました。



前列Ⓔから早川さん、山口花音さん(2年生)、堀本結希凪さん(3年生)、前田大志さん(3年生)後列Ⓔから田中侘汰さん(2年生)、清水鈴花さん(2年生)、蟹江梨乎さん(2年生)

11月29日 菊池国際交流協会
外国人ママのつながりの場が誕生

菊池国際交流協会が、外国出身保護者の交流会を菊池第2さくら幼稚園で開催しました。副園長で同協会理事の釘幸美さんが初めて企画。参加者はおしゃべりを楽しみながら、交流を深めました。



この日はフィリピンやベトナム出身の保護者が5人参加。「こんな場があって助かる」「友達づくりの場になる」という声寄せられました

11月28日 菊池南中学校
伝統的な染色を学ぶ

万葉集にも登場する多年草のムラサキを使った染色体験が菊池南中学校で行われました。菊池でムラサキの普及活動に取り組む坂本博さん(高野瀬)や村田達郎さん(西正観寺)らを講師に迎え、環境委員会の1~3年生40人が受講しました。



坂本さんは「市内の学生に栽培や染色を伝えることで、菊池のムラサキを次世代に継承していきたいです」と話しました

12月12日、16日、22日 市の発展に寄与
3社が企業版ふるさと納税制度で市に寄付

測量や土木設計などを行う「(有)技術開発測量社」(熊本市)、測量業務を行う「(株)アイムプラン」(熊本市)、給食用調理機械などを販売する「(株)熊本アイホー」(熊本市)が企業版ふるさと納税を市に寄付しました。

に寄付すると、寄付額の最大9割が法人関係税から控除される仕組みで、本市では令和3年から受け付けを開始しています。寄付金は「菊池市民間宅地開発支援事業」や「子育て世帯移住支援事業」、「子ども食堂運営支援事業」に活用します。



(有)技術開発測量社 安永誠代表取締役Ⓔ
(株)アイムプラン 緒方潤取締役Ⓔ



(株)熊本アイホー

11月29日 赤星菅原神社天満宮祭
寒空の下、神楽を奉納

赤星菅原神社の天満宮祭で子ども神楽を奉納しました。赤星天満宮神楽の起源は江戸時代中期とされ、現在は若者らでつくる赤星神楽連が年4回奉納。天満宮祭では神楽連の神楽は行われず、子ども神楽が2座奉納されました。



当日はかなり冷え込みましたが、多くの方が訪れました。神楽は来年度以降は休止の予定です

11月29日~1月9日 光のファンタジー菊池
菊池の夜がきらびやかに光る

光のファンタジー菊池がふるさと創生市民広場で開催され、連日多くの方が来場。「菊池市を明るく照らして元気にしたい」という思いのもと、菊池を明るくしようの会の皆さんと市民有志によって実施されました。



期間限定の広場のきらきらした光に子どもたちは目を輝かせて見ていました

12月15日 菊池農業高校
生徒が文化会館の花壇を植え替え

菊池農業高校の生徒8人が、文化会館の花壇の花を植え替えました。6月に植えた花や雑草を取り除き、色とりどりのパンジーとビオラを手際よく植え替えていました。生徒の皆さん、ありがとうございました。



文化会館を利用の際は、鮮やかな花をお楽しみください

12月14日 七城ふれあいプラザ支部将棋大会
棋力向上へ、プロ棋士が直接指導

七城ふれあいプラザ支部将棋大会が社会福祉協議会七城支所で開催され、市内外から32人が出場。参加者の棋力の向上を目指して、今回初めて日本将棋連盟の北浜健介八段(写真前列Ⓔ)を招待しました。



決勝戦の碁盤解説が行われたり、北浜さんと対局が出来たりとプロから将棋を学ぶ貴重な機会になりました

12月2日 (株)ソラシディア
地域活性化に向けて市と連携

市は(株)ソラシディア(宮崎県)と包括連携協定を締結しました。今後、観光や産業振興、移住定住、特産品販路、航空文化振興など、幅広い分野で知見やノウハウを生かした事業に取り組んでいきます。



Ⓔから(株)ソラシディア新川新一取締役副社長、江頭実市長

11月30日 菊池少年自然の家
開所50周年をお祝い

菊池少年自然の家が開所50周年を迎え、記念式典が開催されました。関係者や利用者の子どもなど、約70人が参加。式典には、くまモンとろう君が駆けつけた他、菊池女子高校バトントワリング部の演技などが披露されました。



©2010熊本県くまモン 令和7年11月30日撮影
式典に合わせて企画された宿泊体験には、市内外の小中高生14人が参加しました

12月21日、22日 稗方菅原神社(稗方)
嫁とり祭りと稗方神楽を奉納

仮の結婚式を行い、子孫繁栄や家内安全などを祈願する「嫁とり祭り」が稗方区で行われました。翌日には「稗方神楽」を稗方菅原神社で奉納。4座が奉納されました。どちらも市指定無形民俗文化財に指定されています。



嫁とり祭りは江戸時代の終わりごろから、稗方神楽はおよそ140年前から継承されています

12月18日 住吉日吉神社(上住吉)
住吉日吉神社神楽を奉納

「住吉日吉神社神楽」(市指定無形民俗文化財)が住吉日吉神社の大祭で奉納されました。本神楽は明治39年から続いており、毎年12月18日に保存会によって行われています。剣の舞の後に玉串を奉納し、次剣の舞が奉納されました。



鑑賞に来た人の中には神楽を初めて見る人もいて、感激していました

12月15日 菊池椎茸振興会
シイタケ生産者、各品評会で入賞

森喜作記念顕彰会(じょしけんかい)で城憲輔さん(下木庭)が森喜作賞、全国乾椎茸品評会で石原敬さん(湯舟)が農林水産大臣賞、県乾しいたけ品評会で田中欣生さん(東迫間)が農林水産大臣賞と林野庁長官賞を受賞。結果を市長に報告しました。



◎から石原さん、城さん、田中さん

12月15日 熊本菊池クラブ
全国大会出場を報告

熊本菊池クラブの小学6年生の皆さんが、年中夢球杯2025全国学童軟式野球大会全国大会の出場を市長に報告しました。「中学生になってもそれぞれ頑張って、甲子園やプロ野球選手を目指します」と熱い思いを話しました。



前列◎から菊川虎之助さん、武右柊麻さん、鈴木星七さん、後藤潤輝さん、廣田悠真さん後列◎から江頭市長、益崎徳也さん、頼本樹さん、山下魁斗さん、米山進一監督、音光寺以章教育長

12月23日 (株)アクティオ
災害時に備えた協定を締結

(株)アクティオと災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定を締結しました。同社から仮設トイレをはじめとするレンタル機材の優先提供を受けることで、避難所の環境改善が期待できます。



◎から(株)アクティオ小沼直人代表取締役社長、江頭市長

12月23日 王子コンテナ(株)熊本工場
災害時に備えた協定を締結

王子コンテナ(株)熊本工場と災害時における段ボール製品の調達に関する協定を締結しました。同社から段ボールベッドや段ボールの間仕切りなどの優先提供を受けることで、避難所開設が長期化した場合の環境改善が期待できます。



◎から王子コンテナ(株)柳原正熊本工場長、江頭市長

12月17日 全国林業経営推奨行事
武藤規尋さんが林野庁長官賞を受賞

同賞は知事に推薦された優良林業経営体から特に優れた人や団体を表彰するものです。武藤規尋さん(日生野)は林業の技術や造林補助制度の普及に努め、菊池森林組合の経営にも尽力し、地域森林の活用・保全に貢献しました。



武藤さんは「今後も計画的な施業を行い、健全な森林の育成と管理に努めたいです」と話しました

12月16日 スポーツウエルネス吹き矢
古市利幸さんが全日本大会で優勝

古市利幸さん(田島一)が全日本ウエルネス吹き矢選手権大会の6歳の部に県代表として出場し、優勝しました。報告のために市役所を訪問。「健康のことを考えて、これからもできることを一生懸命頑張っていきます」と話しました。



吹き矢の他にも弓道をはじめとしたさまざまな競技に挑戦しており、自宅でも毎日のように練習に取り組んでいます

1月1日 菊池郵便局
正確・丁寧に年賀状を届けるために

年賀状配達の出発式が菊池郵便局で行われ、配達を担当する20人が参加しました。菊池郵便局が今年元旦に届けた年賀状は約8万枚。送り主の真心や思いのこもった年賀状を正確に丁寧に届けました。



二輪車両に乗る配達担当の皆さん

12月24日 旭志中学校
世界のクリスマス文化を学ぶ

英語の授業の一環で、他国のクリスマス文化を学ぶイベントを開催しました。菊池郡市の小学校に勤務するALT5人を招いて実施。世界各国のクリスマスの過ごし方を学んだり、児童のクリスマスの過ごし方を英語で紹介したりしました。



授業では、フィリピンやイギリス、アメリカ、ハワイのクリスマス文化が紹介されました

12月18日 菊池農業高校
放置竹林問題解決活動でダブル受賞

菊池農業高校は放置竹林の問題を解決するため、探究活動に積極的に取り組んでいます。今回、全国高校生農業アクション大賞の奨励賞と、全国ユース環境活動発表会九州沖縄地区大会の未来創造特別賞を受賞しました。



同校が開発した「竹チップ入り段ボールコンポスト」が、(株)くまもとKDSグループの協力を得て一般販売されています

12月18日 くまもとSDGsアワード
菊池管内環境活動協議会が入賞

県内の優れた取り組みを顕彰する「くまもとSDGsアワード」で菊池管内環境活動協議会が「SDGs未来づくり部門」で入賞。地域の子どもの対象に、実体験を通じた環境学習を実施し、環境意識の向上への取り組みが評価されました。



◎から櫻井良明会長、菅原時男さん(片角)、藤井一恵副市長